

# うるま市立図書館 絵本カレンダー 2021年7月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
				<b>1 こまったこぐま こまったこりす</b> こころの日 かこ/さとし    著 白泉社 【所蔵館】 ■勝運 動物の子も達が互いに助けあって問題を解決していく。やさしさにあふれ、希望がこめられたおはなし。1980年代出版の復刻版。	<b>2 にんじんかりかり かじったら</b> うどんの日 石津/ちひろ    文 楽田/グイコ    絵 金の星社 【所蔵館】 ■勝運 「カリカリ、くるくる、つやつや、しゅわしゅわ」食べ物にまつわるオノマトペで始まる色んな場面。楽しみながら豊かな表現を身につけよう。	<b>3 ゴロゴロゴロゴロ</b> ソフトクリームの日 あき/びんこ    作 くもん出版 【所蔵館】 ■勝運 長旅で疲れた雲は、お腹の調子を悪くしていた。山で休んだら元気になったのでそのお礼にソフトクリームをふるまった。
<b>4 ヒゲタさん</b> 梨の日 山西/ゲンイチ    作・絵 徳間書店 【所蔵館】 ■勝運 チカちゃんはちょびヒゲのあるネコを雨宿りさせた。ネコはお礼に「ひげの国」に招待した。そこではみんなヒゲをたくわえていて、チカちゃんもヒゲをつけることになった。	<b>5 パンダしりとり コアラしりとり</b> 穴子の日 石津/ちひろ    ことば 高橋/純    文 ぽプラ社 【所蔵館】 ■勝運 パンダやコアラ、ライオンなど動物の親子ってどんな生活をしているのかな？しりとりしながらページを読みすすめていく。	<b>6 レコードカッパ</b> ピアノの日 小澤/一雄    作・絵 ポトス出版 【所蔵館】 ■勝運 レコードカッパは、頭にあるおさでレコードを回して音楽を楽しむ。でも、CD使いのカッパたちにハカにされてしまった。	<b>7 なつですよ</b> セタ 柴田/晋吾    文 近藤/廣美子    文 金の星社 【所蔵館】 ■勝運 シメジメの梅雨が明けたらキラキラ太陽のおでまし。山、海、田んぼあちこちから夏のごあいさつが始まった。	<b>8 ポートやのくまさん</b> 賢達の日 フィービー・ウォーランド    著 さく/ス    文 こみや/ゆく    文 福音館書店 【所蔵館】 ■勝運 ポート屋のくまさんは朝が早い。ポート屋のお仕事の1日に密着だ。「くまさん」シリーズの続編。	<b>9 えらぶえほん</b> ジェットコースターの日 ニック・シャラット    絵 ビッパ・グッドハート    文 講談社 【所蔵館】 ■勝運 「ど〜れ〜にしようかな」選べるって幸せ。「どれが好き？」「なにをしたい？」「どこにいく？」みんなで楽しく選んでみよう。	<b>10 まほうのおめだいずのたび</b> 納豆の日 松本/春野    文・絵 辰巳/亮子    監修 文藝春秋 【所蔵館】 ■勝運 とうふ、なつとう、みそなど、これらは大豆からできている。親子で学べる大豆のおはなし。巻末に大豆のデータあり。
<b>11 生きる</b> 世界人口デー 谷川/俊太郎    詩 岡本/よしろう    絵 福音館書店 【所蔵館】 ■勝運 夏のある日のある家族。生きているということはどうなることだろう。	<b>12 はんなちゃんとおんちりん</b> 人間ドックの日 はんなはあは    文 え    文 はんなはあは    文 セブン & アイ出版 【所蔵館】 ■勝運 幼い子が病院にかかる時、その不安を少しでもやわらいてあげたいという願いがこめられた絵本。	<b>13 おおげえん</b> オカルトの日 巖上/一由    作 カワダ/クニコ    文 教育画劇 【所蔵館】 ■勝運 あゆむ君はひっこしてきて「おおげえん」に通うことになったけどそこはおおげえんだけ。お友だちはできるのか？毎日が不安。	<b>14 とんりのショセットさん</b> フランス革命の日 ロイク・クレマン    文 アンヌ・モンテル    絵 評論社 【所蔵館】 ■勝運 この頃ショセットおはあさんの様子がおかし。少年はショセットさんが気になり勇気をだして声をかけることにした。フランスの絵本。	<b>15 みつばちみつひめ どんととなつまつりの巻</b> お盆 秋山/あゆみ    作 フロンズ新社 【所蔵館】 ■勝運 みつばちのみつひめ様がおしのひで夏祭りに行くことになった。突然の雨で火花が上がらず、みんながっかり。そこでみつひめ様は考えた。	<b>16 あつくてあつくて</b> 駅弁記念日 ほんま/わか    文 中川/洋典    文 藤出版 【所蔵館】 ■勝運 とても暑い夏の日。動物たちは暑さにたえられず、毛皮を脱ぎだした。でも台風が近づくとみんなおおあわて。	<b>17 江戸っ子さんきちと子トキ</b> 東京の日 菊池/日出夫    作 福音館書店 【所蔵館】 ■勝運 今の東京が江戸と呼ばれていた頃のお話。さんきちは巢から落ちた子どものトキをひろい、世話をすることにした。
<b>18 ずかんときょうりゅう</b> 光化学スモッグの日 中道/ゆたか    作・絵 真鍋/真    監修 図鑑監修 赤ちゃんとママ社 【所蔵館】 ■勝運 恐竜大好きっ子に読んでほしい1冊。迷路やクイズで楽しく学んで君も恐竜はかせを目指そう。	<b>19 槍ヶ岳山頂</b> マッターホルン北壁登頂の日 川崎/誠    作 BL出版 【所蔵館】 ■勝運 ぼくはお父さんと北アルプスで山登りをした。目指したのは日本で5番目に高い「槍ヶ岳」だ。道のは苦しけど、それだけじゃない山の魅力があった。	<b>20 うちゅうじんはいない？</b> 月面着陸の日 ジョン・エイジー    作・絵 久保/陽子    文 フレール出版 【所蔵館】 ■勝運 宇宙船で探索に来たけど、宇宙人は見つからない。ぼくは絶対にいると信じているけれど、やっぱり、いないのかな〜？	<b>21 こうえん</b> 自然公園の日 くりはら/たかし    文 〔作〕 鹿成社 【所蔵館】 ■勝運 子どもたちの大好きなおにがら公園ではいつもへんな音がする。「うーんむにゃむにゃ〜」の音がしたら、いっせいに逃げるんだ。	<b>22 トロピカルテリー</b> 海の日 ジャーヴィス    作 青山/寿    訳 BL出版 【所蔵館】 ■勝運 地味な魚のテリーは、色鮮やかな魚たちがうらやましい。ある日お友だちの協力であこがれのキラキラ魚に大変身した。	<b>23 ようかいオリリンピック</b> スポーツの日 めぐる/みよ    作 星の環会 【所蔵館】 ■勝運 鳴らしちゃいけない不思議な鈴。鈴が鳴ると「ようかいオリリンピック」が始まる。ようかいの世界ではたくさんのおうかい達が色々な種目で競いあう。	<b>24 どんまい！こめごろう</b> 映画の日 よしなが/こうたけ    文 〔訳〕 好學社 【所蔵館】 ■勝運 こめごろうはお米のようせい。ある日「お米なんかつちからやめてやらあ」と、田んぼを飛び出した。こめごろうの冒険が始まる。
<b>25 よっ、おとこまえ！</b> かき氷の日 いがらし/あつし    作・絵 絵本塾出版 【所蔵館】 ■勝運 トウモロコシたちの願いは、皆においしく食べてもらうこと！いきのよい3人衆が、最適な調理法を紹介する。	<b>26 おおげのやだもん どうぶつえんにいく</b> 幽霊の日 ひらの/ゆきこ    文 さく/ス    文 教育画劇 【所蔵館】 ■勝運 おおげのやだもんは、だだっ子を見つけるとおばけにしてしまう！ペンギンの子ども達が「やだやだ」と行進していると…。	<b>27 なんでだろ</b> スイカの日 なつ/ゆうか    著 さく/ぼ    文 あやこ    文 クリスティー    文 コーヒー    文 ジャパン    文 【所蔵館】 ■勝運 ももちゃんの大好物はスイカ。夏は暑いから好きに食べたいけど、スイカの季節は続いてほしいと願う。	<b>28 かんぱいよっぱらい</b> 世界肝炎デー はらべ/こめが    文 〔作〕 絵 西野書店 【所蔵館】 ■勝運 かんぱい村では、いつもどこかでにぎやかなかんぱいの声がある。お酒が飲めなくても大丈夫。それぞれ好きな飲み物で「カンパ〜い！」。	<b>29 しちふくじんの かみかみレストラン</b> 七福神の日 すがの/やすのり    文 〔作〕 絵 柳沢/幸江    監修 少年写真新聞社 【所蔵館】 ■勝運 よくかんで食べるといいことがたくさん。やわらかい食べ物大好きなやわちゃんも七福神のレストランで健康のひつを習う。	<b>30 うめぼしさん</b> 梅干しの日 かんざわ/かつ    文 ましま/せつこ    文 こくま社 【所蔵館】 ■勝運 ごはんのお供に定番の梅干し。そんな梅干しが出来るまでの工程が、歌うように優しく語られるよ。	<b>31 とんことん のねずみくんのおはなし</b> 番音機の日 武蔵/悦子    作 米崎/茂樹    絵 フレール出版 【所蔵館】 ■勝運 のねずみくんの床下に、誰かが住んでいるみたい。すんだた…いろいろな音がする。試しにノックしただけで返事はない。